

まえがき = デンドライトは、金属・合金の凝固組織を構成する結晶粒の基本サイズを決定し、凝固現象の基礎となる重要因子の一つで、偏析やポロシティ、引け巣といった種々の鑄造欠陥の形成要因に深くかかわっている



周期境界条件，上下の境界条件は断熱境界（溶質濃度勾

も確認でき、界面が不安定状態にあることもわかる。これらの成長の違いは2次枝先端の成長速度と側枝が太る方向への成長速度のバランスに関係する。冷却速度が大

